

結婚・子育ての政策

【若い世代の結婚や出産等の理想・希望を叶える】

①結婚活動の応援強化

・専門職員の配置、関係団体との連携強化による出会いの場の提供ほか

②出産祝い金の給付 ★

・第1子5万円、第2子10万円、第3子以降50万円を給付



③乳幼児紙おむつ購入助成 ★

・町内出生児を対象に、2歳を迎えるまでの紙おむつ購入費12万円(月5,000円×24ヶ月)を給付

④標準こども園の平29開設

・保育園・幼稚園・親子交流館・母子通園センターの機能を集約して建設

⑤保育園の無料化または負担軽減 ★

・保育料を3歳以上は無料化、3歳未満は国基準の1/4に減額



⑥幼稚園の完全無料化 ★

・幼稚園使用料無料化(平26開始)
・平27からは給食費や教材費等も無料化

⑦小、中学生の学習教材費の助成

・資料や実験材料等に係る保護者負担分を助成
・小学生5,800円/年、中学生11,200円/年

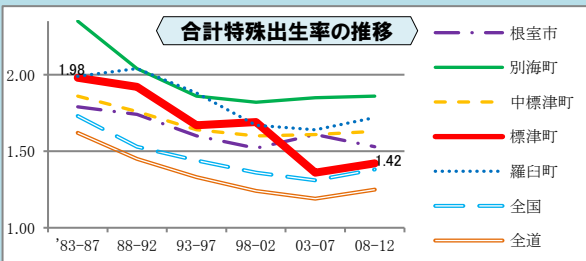
⑧こども医療費助成 ★

・中学生までの医療費無料化(平26開始)
・平27から対象を高校生までに拡大



⑨標準高校での学びの支援

・教科書・制服代相当5万円支給、町内外バス通学費全額助成、国立大学入学金相当30万円支給、医療費無料の町外通学者対象、修学旅行費の支援ほか



定住・移住・暮らしの政策

【このまちで暮らしたい、暮らし続けたい希望を叶える】

⑩住宅取得助成 ★

・住宅新築 最高300万円
・中古取得 最高100万円



⑪住宅リフォーム助成 ★

・最高50万円を助成
・町内業者の施工に限定

⑫住まい・暮らしの資源の利活用

・空き家や遊休施設等の資源を利活用
・建築や福祉、防災、移住等の政策間連携を図る

⑬介護福祉関係施設の平28供用開始

・「サービス付き高齢者向け住宅」と「小規模多機能型居宅介護施設」の供用を開始します

⑭高齢者福祉施設利用者の負担軽減

・グループホーム等の利用者の負担軽減のため、家賃等の一部を助成



⑮介護予防事業の推進

・高齢者が健康で生きがいをもって暮らす地域づくりを図るため、「いきいき百歳体操」等を実践

⑯高齢者等の除雪支援充実

・地域コミュニティを核とした支援の向上



⑰若者の健診・保健指導の推進

・16~39歳を対象に生活習慣病予防を目的とした健診を実施。自己負担1,500円(8割程度軽減)

⑱医療技術者等の確保

・町で勤務する医療技術者等を養成・確保するため、修学資金及び就業支援金の貸付制度を創設

⑲避難道路・防雪柵の整備

・避難経路の整備
・川北西3号道路防雪柵

⑳新・地域防災計画の実践

・新たな計画に基づいた防災・減災対策を実践

㉑ふるさとの未来を担うリーダーづくり

・しべつ未来塾でのリーダー育成及び若者と町内外関係団体との連携・ネットワークづくり

社人研:国立社会保障・人口問題研究所推計(2013.3)
創成会議:日本創成会議推計(2014.5)
人口ビジョン:標津町人口ビジョン目標(2015.10)

産業・経済の政策

【生産基盤を高め、地域資源を活かし、人の流れを変える】

㉒新しい農業経営者づくり

・就農予定者研修支援
・就農体験者受け入れ強化



㉓農業協業法人の支援

・TMRセンターの設置を支援
・複数戸による農業法人の設立を支援

㉔水産資源対策の強化

・沿岸餌料等環境調査の実施
・ホタテ生産力向上対策事業の推進
・ナマコ種苗放流事業の推進



㉕標準ブランドづくり

・ブランドづくり事業の推進
・製品開発、販売促進の強化

㉖標津川の環境保全等

・標津川の環境保全対策の強化
・標津川の水深確保の要請



㉗起業支援補助拡充 ★

・補助金上限
250→300万円

㉘再生可能エネルギーの活用等

・エネルギーの有効活用
・誘致財源の有効活用

㉙交流人口の拡大による地域の活性化

・みどころ30選の魅力発信
・体験交流の実践による地域経済の活性化

㉚情報発信の強化等

・まちの情報発信力を強化
・地域おこし協力隊による地域活力の創出

